

神戸大学ニュースネット

NEWS NET

©神戸大学ニュースネット委員会 http://www.kobe-u.com/newsnet/
関西学生報道連絡共同編集室 〒532-0011 大阪市淀川区西中島3-21-9-502
電話06-6307-1315 FAX06-6307-1316 メールinfo@unn-news.com

月を、くぐろう。

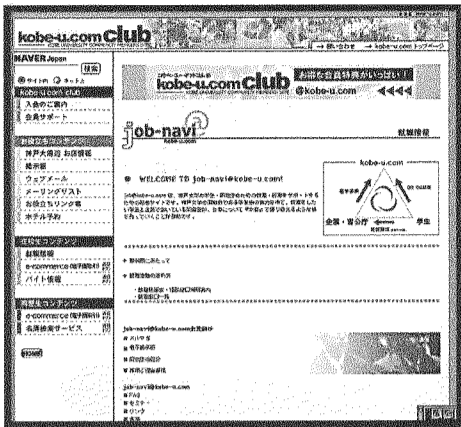
From A

毎週火曜日発売 定価200円(税込)

10月号

今月の主な内容

- 2.3面:2002年学祭特集
- 5面:スポーツ 秋季リーグ詳細
- 8面:軌跡「神戸大学百年史」



準備中のJob-navi ホームページ。10月1日から本格的に公開される(9月27日現在)

神戸大生による就職活動支援団体「神戸大学Job-navi」が、学内で開催される就職セミナーなどの情報を発信するホームページを

「神戸大学Job-navi」

学生主導で就職支援

10月から本格的に開始する。学生主導で同様の動きは、全国でも珍しい。「Job-navi」結成に携わったのは、代表の長谷川智紀さん(経営・4年)と副代表の小島英生さん(自然科学部・2年)。それぞれ文系と理系の就職活動を経験した2人はともに就職活動に問題意識を持っていたという。呼びかけ仲間を集め、現在は約50人のメンバーが参加している。長谷川さんは、学内での就職支援が就職課や国際文化学部のキャリアセンター、発達科学部などで散発的に開催されていることについて、「バラバラにやると漏れやダブりがある。学校のみで支援体制を作りたい」と話す。一方、

部室などで盗難相次ぐ

六甲台、学館で被害

大学側「自己管理徹底を」

六甲台グラウンドの共用施設や学生会館など、課外活動施設付近で盗難などの被害が頻発している。

被害の状況

9月21日、硬式テニス部員らが練習を終えて六甲台グラウンドにある部室に戻ると、男子部員の財布がなくなっていた。同部員はすぐに警察に届け出、その調子が神戸オリエンタルホテル付近のゴミ箱から、中身の現金が盗まれた。22日には部室内にあるロッカーの鍵が壊されていた。



盗難の被害があった第1共用施設。不審者は自動販売機横の扉(ニュースネット委員会部室)から出てくるところを目撃された

また22日午前0時15分頃、学内を巡回中の警備員が同グラウンド東の共用施設付近で不審な行動をしている若者を発見、声をかけたところ若者は逃走した。付近にはESS(ニュースネット委員会)の部室があるが、ESSでは被害は確認されず、ニュースネット委員会の部室は室内を捜らされた形跡はあるものの盗難の被害はなかった。

六甲台グラウンドの共用施設では、盗難は今回に限らず、過去にも発生している。2001年には交響楽団の部員が廊下に置いていた靴から3000円を盗まれた。同楽団の幹部は貴重品の携帯は部員に徹底している。今回はちょっと離れたスキに盗まれた」と話す。

大学側の対応

これらの問題に対して大学側は、1日に数回、学内を警備員が巡回させるなどして対応しているが、課外活動施設での盗難はたびたび起きている。学務課は「キャンパス内は学外の人も自由に出入りでき、警備にも限界がある。貴重品の管理や鍵の施錠は、各課外活動団体が十分に注意をしてほしい」と話しており、各自の自己管理の徹底を呼びかけている。

六甲祭プロコンゲスト「GARNET CROW」に学園祭では初

ムーヴのミニアルバムをリリース。8月14日にリリースされたニューシングル「スバイバル」は現在、C X系「感動ファクトリー」すばると「イメージシンク」としてオンエア中だ。プロコンゲストは10月10日午後5時から午後6時まで、メインステージで行われる。入場は無料。

また、10日に行われるチャリティオークションにはソルトレイクシティ冬季五輪フィギュアスケート代表・本田武史のサインのほかに、W杯にも出場した同大出身のサッカー選手のサイングッズなどの豪華賞品が出品されるという。

全分野で申請COEプログラム優れた研究機関を選定して国の予算を重点配分する「21世紀COEプログラム」は、今年度分の公募を7月26日に締め切り、神戸大は対象分野すべてで申請したことが8月7日まで分かった。10月頃までに各分野ごとに平均20件の研究機関を選定する。

最近、朝晩とめっきり寒くなってきた。日が暮れるのも早くなってきて、秋の訪れを感じるようになった。秋といえは、読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋などよくいわれる。目を楽しんだり、香りを楽しんだり、五感を感じる。しかし、その中でも私にとっての秋は「食欲の秋」▼もともと食べるのが好きなので、神戸に来て自炊するようになった▼。食材の新鮮さを吟味するようになったからか、もしれない。秋が旬のさつま芋、サツマイモ、栗、銀杏、ちょっとリッチに松茸、これらの食材を使った料理を想像しただけで、私は顔がほころびてくる▼私はずっときれいな服を着るよりも「食べる」ことに至福を感じるようになった。特に、旬のものを使っていたり、手の込んだ料理を食べると、なんともいえない満足感を感じる。一人暮らしを始めるまで自分に「食べる」ことがどれだけ重要か深く考えたことはなかった。でも食べて充足感を得ることで、活力を与えてくれる。エネルギーも湧いてくる。「食」は「人」を「良」くすると書くけれど、あったる気さつこの秋は旬を意識しておいしいものを食べ、充実した「良」生活を送りたいと思う。

学祭特集 2002 UNN

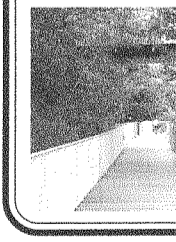
関西60大学の学園祭情報を掲載 → 2,3面へGO!!

8月27、28日に実施された自然科学部研究科博士課程の入学試験で出題ミスがあったことが9月6日までに分かった。合否に影響はなかった。

大学院入試で出題ミス 合否には影響なし

出題ミスがあったのは、同課程の応用化学専攻試験と情報知能工学専攻試験。情報知能工学専攻試験では問題文中の符号が間違っており、受験者全員に得点を与えられた。得点の影響をシミュレーションした結果、「合否」に大きな影響はないことが確認できた。この結果、合否に影響はないことが確認されたという。

神戸大 閑話



引率講師を送検へ 大日岳崩落死事故 北アルプス・大日岳で2000年3月、旧文部省登山研修所主催の冬山研修に参加していた清上国秀さん(文・当時2年)ら2人が雪庇崩落で死亡した事故で富山県警は、引率の同研修所主任講師ら2人を業務上過失致死容疑で書類送検する方針を固めた。文科省は昨年「事故の予見は不可能」として「国に責任はない」と遺憾に伝えている。

利用者評価も上々 緑香る遊歩道 国文キャンパス陸橋から工学部へ伸びる「木漏れ日の道」。新しい遊歩道が7月に開通してから2か月が経った。遊歩道の建設は車道との隔離などの理由で以前から要望があり、工学部前で建設作業が続いていた総合研究棟(情報メディア系他)の建築がきっかけで始まった。また、同時に駐輪場の整備も行われ、二輪車専用の道も出来ている。

道は通学路として利用されている。利用者にも「雰囲気が良い」「車を気にしないで良くなった」など好評だ。これから紅葉の季節に入る六甲。通学路での紅葉狩りも、いいのでは。

2003年8月に行われる第41回近畿地区国立大学体育大会の当番大学を神戸大が務めるため、学務課が同大会のポスターを公募している。応募資格は神戸大生であること。締切は10月25日。問い合わせは学務課学務課専門職員(電話078-803-5206または5207)まで。

同研究科の森脇俊道工

「閑話」のコーナーです。

「閑話」のコーナーです。

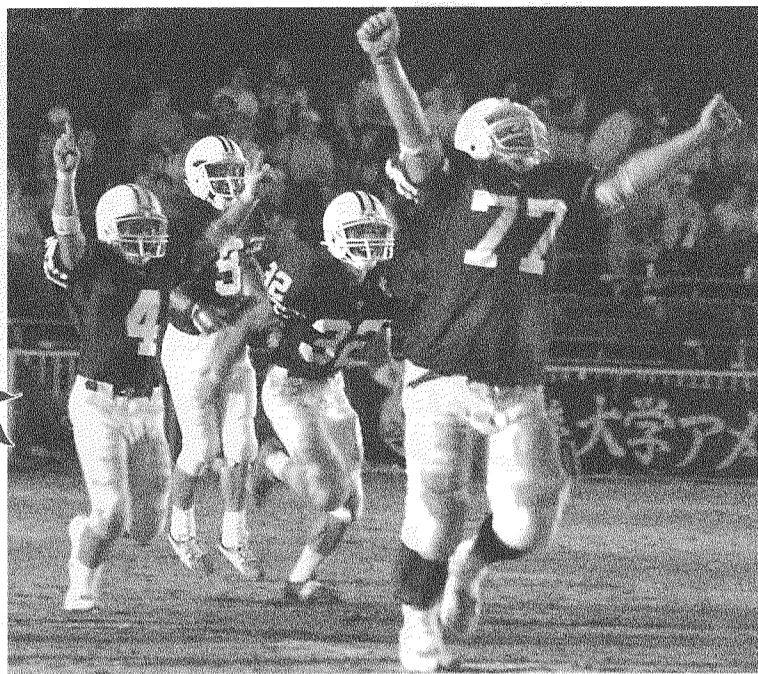
運動の秋

秋季リーグ詳報

アメフト
男子ラクロス
タッチフット

秋も深まり、スポーツ観戦にはもってこいのシーズン。神戸大各チームの秋季リーグの熱戦を詳しくお伝えします。

アメフト「暴鴉」、台風の目に
近大下し、京大に善戦



9月7日の開幕戦、昨年(京大)への挑戦権を得た4位の近大を14-7で破(牧野主将) 神戸大は16日、1993年以來の開幕には京大と対戦した。第3Qまでは完全に京大にリードを許す。第3Qまでは完全に京大にリードを許す。

関西学生アメフト 神戸大-近大 近大を下し、喜びを爆発させるレイバンズ (9月7日・西宮球技場で撮影=寒川真理)

しかし、第4Qに入ると流れが一変。京大にFGこそ決められたが、その後は守備陣が京大を完全に抑え込む。守備から流れをつかむと、これまで全く決まらなかつたQB江端のパスが次々に決まりはじめる。7分にはWR村上に、9分にはWR村上に、それぞれTDパスをヒットさせ、13-16と3点差まで迫った。しかし、反撃もこぼれず。13-16のまま試合終了となった。

土壇場で3点差まで迫り、三強の一角である京大を苦しめたものの、牧野主将は「3点差でも1点差でも負けは負けですから」と渋い表情のまま、矢野ヘッドコーチも「勝てると思っただけだね」と悔しさをにじませた。

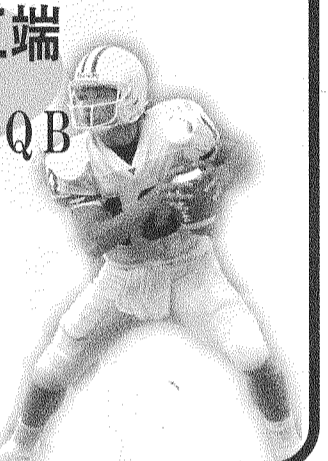
三強崩しの一番手と見られていた昨年4位の近大を破り、京大にも善戦したレイバンズはリーグ戦の台風の目となっている。残り5戦「暴鴉」の活躍に注目が集まる。(9月27日現在)

秋注目の2人

今季、1993年以來の開幕戦勝利を飾り、京大を最後まで苦しめるなど、好調を維持している神戸大レイバンズ。チームを引っ張るのは得意なプレーでチームを盛り上げる2人のQBだ。RBからコンバートされ、近大戦ではQBランで44ヤードTDを獲得した3年生大崎。思いきりのよい判断と、強肩から繰りだされるパスを武器に京大戦で157ヤード2TDを獲得した2年生江端。スターターは一年先輩の大崎だが、江端も「ライバル心はある。スターターは取りたいし、気



ランの大崎、パスの江端
レイバンズ引っ張る2人のQB



持ちは常にスターターです。意欲十分。大崎も「スターターにはなっているが、油断はできない」と江端の存在を意識している様子だ。矢野ヘッドコーチも「作戦に合わせて、2人を使っていこう」と明言。三強の壁を越えて甲子園へ。ランの大崎、パスの江端。2人が持ち味を出すことで、さらなる躍進が見えてくるはずだ。

【写真右】パスに秀でた江端
【写真上】ランが魅力の大崎



関西制覇へ
疾走

京大に初黒星も
ファイナル3へ望み

ファイナル3へ望み

関西学生男子ラクロスリーグが8月18日に開幕。関西4連覇中の王者・神戸大は開幕4連勝するも、5戦目の京大との全勝対決に敗れ4勝1敗。昨年以上位校との直接対決を残しており、ファイナル3(リーグ戦の上位3チーム)による決勝トーナメント)出場が目の目標だ。神戸大は日本代表に選ばれたMF服部や、豪州ラクロス留学帰りのMF筒井などタレントをそろえ、高い個人能力と自慢の速攻でリーグ戦に臨む。

1オナーの強さやロングシュートなど、個の力を光らせて白星を重ねた神戸大は、ともに開幕から4戦全勝していた京大と、9月22日に対峙(たいじ)した。第1Q、京大のソーンティフェンスを突き崩せない神戸大は、逆に相手の勢いに押され、大量4失点。MF筒井のロングシュートなどで3点を返すものの、3-6でリーグ全勝の夢を絶たれた。

フェイスオフの奪取数は11-2、グラウンドボールの処理数は26-19、シュート本数は48-30と、神戸大は数字の上で京大を圧倒した。「個人の技ではこちらの方が上だったが、(パスや連携の面で)ミスが目立ちすぎ」と谷所ヘッドコーチ。神戸大としては手痛い初黒星だが、ファイナル3出場の可能性は十分残っている。

「どんな形でも点を奪う(筒井主将)」。今は勝利欲が欠けている。必死にやらんと勝てん(谷所ヘッドコーチ)と気を引き締め、関西5連覇に執念を燃やす。(9月27日現在)

タッチフット
4連覇へ一直線
3連勝で首位堅守

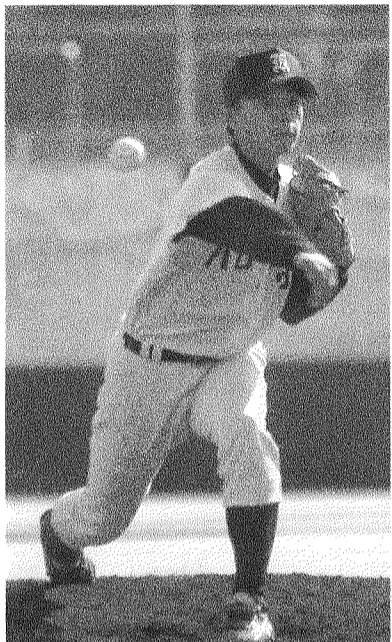
関西学生女子タッチフットボールリーグが8月31日、開幕。4連覇を目指す神戸大は京府大、関学、大手前大に連勝し、3戦全勝で前半戦を折り返した。春シーズン、神戸大は苦戦の連続だった。関西学生トーナメント、百周年記念試合と聖和大に連敗。全国大会シニガーボールでもい

いどころなく、今年のさくらボウルで敗れた関西アウリスに敗れ、準決勝で敗退した。「日本一奪還」を目標に挑む秋季リーグ。今岡コーチが「チーム状態はまだまだというように、戦とも完勝ではなかったが、底力で勝利をつかんた。」「序盤や勝負所でミスが目立つ。精神的な弱ささえ克服してくれば」と今岡コーチ。香川主将も「チームがまとまりきれないのは主将の責任」と苦悩する。次節からは上位校との対戦。優勝へ向け、一つも落とせない試合が続く。「一戦一戦を最高の力で挑みたい」と香川主将。日本一奪還まで、ルークスの戦いは続く。(9月27日現在)

立命戦・ロングシュートを放つMF筒井(9月14日・浜寺第一球技広場で撮影=中島仁志)

近畿学生野球
近畿学生野球秋季リーグが8月31日、開幕。神戸大は第2節で大阪市に勝ち点を奪われるなど、苦しい戦いが続いている。

大教大と対戦した開幕節、1回戦を0-3で落としたが、2、3回戦を連勝したが、4、5回戦を連敗した。その3回戦、先発・塚本は五回に1点を失うも、その後は無失点に抑える。打線も七回に同点とし、迎えた延長十四回、神戸大は二死三塁で代打田端が左翼本



阪南大から勝利を取めた塚本。写真は阪南大戦(9月1日・南港中央野球場で撮影)中島仁志

**優勝の可能性残す
混戦模様**

1回戦は0-3で完敗。2回戦も延長十三回5-1で引き分け、3回戦へとつれこんだ。

第3節は強豪・阪南大戦。1回戦は0-3で完敗。2回戦も延長十三回5-1で引き分け、3回戦へとつれこんだ。

その3回戦、先発・塚本は五回に1点を失うも、その後は無失点に抑える。打線も七回に同点とし、迎えた延長十四回、神戸大は二死三塁で代打田端が左翼本

第3節で奈産大が大教大に勝ち点を奪われ、混戦となった今リーグ。神戸大にも優勝の芽が出てきたが「負けは終わり」と柳川主将。「奈産大にも守備中心の野球で勝つ」と話す。

27日には奈産大に4-2で勝利し、優勝へ一歩近づいた。(9月27日現在)

20年ぶりの1部で勝利
男子弓道 目標は「優勝」

関西学生男子弓道リーグが9月15日、開幕。20年ぶりに部復帰を果たした神戸大は開幕戦で佛教大に112中89中で完勝したが、22日に行われた第2戦では関学に113中126中で敗れた。

開幕戦、神戸大は立川から前列の落前(3番目)に矢を放つ。柴、落(最後)に矢を放つ。村上が皆中を決めるなど、佛教大から21中12中とリードを奪う。三立目、四立目にもリードを広げ、112中89中で完勝。開幕戦を白星で飾った。

今季から1部という大舞台でのリーグ戦となった神戸大。目標は王座、関西優勝と大きい。神戸大の20年ぶりの挑戦はまだ終わらない。

学内でアルハラ 教官を減給処分

大阪市内で今年5月、学生が教官に飲酒を強要され、急性アルコール中毒を起して入院する事態が発生していた。同様の事態は近年、極めてまれという。これについて大学側は8月26日付けで教官を6か月間の減給処分とし、学内に掲示を貼り出した。ただ、「当該学生は良好な就学環境を維持するため」として、学外への積極的な公表は控えている。

AO入試を導入 来年度から医学部

神戸大医学部は来年度の入試から、医学科でAO(アドミッション・オフィス)入試を導入を決定、入試要項に明記した。

同要項によると、導入の趣旨は「科学者としての視点を持った医師の養成を掲げている。選抜は、大学入試センター試験の成績や、調査書、面接・口述試験などを総合して行う。

神戸大学創立100周年 特別連載企画

軌跡

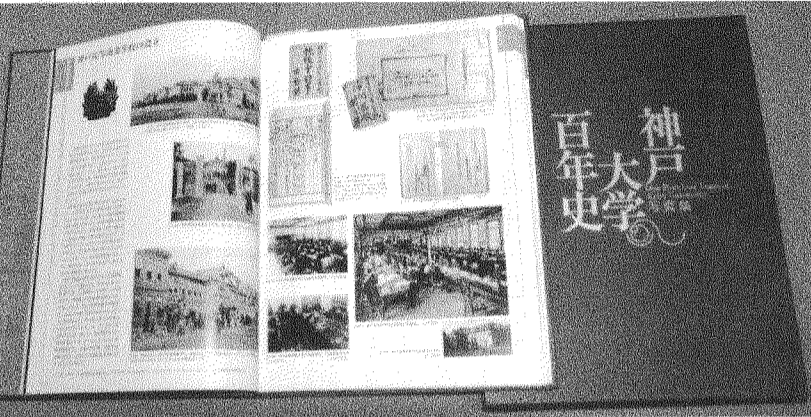
第3回 神戸大学百年史

写真集は一般販売を予定

5月11日、神戸ポートピア・ホールで行われた百周年記念式典で、2冊の本が発表された。神戸大学百年史「写真集」と「通史1(前身校史)」である。

この企画が最初に立ち上がったのは九十周年記念事業の一環として。当時は新制大学後の五十年史の歴史を振り返り、高等専門学校として設立された神戸高等商業学校を前身とする百年史に変更。神戸大学百年史編集委員会(以下編集委員会)が設置された。

「単なるアルバムにしたくなかった」という編集委員会の思いから、写真集は学術的意味を持たせるために写真と一稿に校史も記載。水準の高い写真集を目指し、多くの人の協力を得て作成された。また、写真集は2000部増刷し、生協などで一般販売することを予定されている。



単なるアルバムではなく、注釈文を加えることで学術的意味を持たせた神戸大学百年史写真集

「通史1(前身校史)」は、新制大学以前の校史を対象にして詳細に記述されている。今後は新制大学になってからの神戸大学の歴史を扱

「負ければ終わり」と柳川主将。「奈産大にも守備中心の野球で勝つ」と話す。

27日には奈産大に4-2で勝利し、優勝へ一歩近づいた。(9月27日現在)

後半の粘りで無敗守る
サッカー ブロック2位で中盤戦へ

関西学生サッカー2部リーグBブロックの開幕戦が9月8日、奈産大グラウンドで行われた。

初戦の阪大戦。序盤、神戸大はロングパスを多用するも繋がらない。前半12分、阪大MF宮越が先制点を許すと、その後は両チーム決め手を欠く。

戸大はロングパスを多用するも繋がらない。前半12分、阪大MF宮越が先制点を許すと、その後は両チーム決め手を欠く。

しかし、後半に入るとシュートまで持っていき機会が増えた神戸大。再三得た好機をなかなか生かせなかったが、後半43分、右サイドからMF倉家が上げたセンターリングをFW高橋がゴールに押し込み、結局1-1で引き分けた。

「最後に追いついたので次につながる(栗田主将)という言葉通り、続く2戦を連勝した神戸大。3戦目の流料大戦ではまたも試合終了間際のゴールで、1-0と辛勝するが、「厳しい試合が続く、精神的に強くなった」と栗田主将。大教大戦を痛み分け、2勝2分勝ち点8のブロック2位で中盤戦を迎える。

冷凍食品の入荷中止
生協 日本ハムの牛肉偽装で

7月末に発覚した日本ハムの牛肉偽装問題を受け、神戸大生協では9月から当面の間、食卓で使用していた日本ハムの冷凍食品(ハンバーグ、チキンカツなど)の入荷を中止。他社製品へ切り替えた。

しかし生肉に関しては流通システムなどの問題から慎重な調査・検討が必要として、9月段階での入荷中止は見送った。

これは、兵庫県下の13の大学生協が共同出資している「神戸事業連合」が8月23日に決定し、神戸大のほか、関学や甲南大など、県下の大学生協は一斉に同様の措置を取っている。

また、同事業連合は企業との交渉を拒否し、生協への商品の仕入れの窓口となっている。現在、生肉の取引先は日本ハム一社のみだが、事業連合では別ルートでの仕入れも検討しているという。

寺尾善喜 生協常務理事は「二連の問題での日本ハムの企業姿勢は簡単に容認できないもの。それに対する生協の意思表示として(商品取り扱いの)中止に踏み切った」と話した。

「相手が1部ということに緊張はあった」と有田主将。しかし、「序盤にリードを奪ったことやチームメイトの大きな声での声援で、気持ちに余裕が生まれた」と話した。

その後はリードを奪った勢いそのままに佛教大に快勝。1部での開幕戦を白星で飾り、有田主将は「最高のスタートを切れた」と話した。

今季から1部という大舞台でのリーグ戦となった神戸大。目標は王座、関西優勝と大きい。神戸大の20年ぶりの挑戦はまだ終わらない。

「最後は追いついたので次につながる(栗田主将)という言葉通り、続く2戦を連勝した神戸大。3戦目の流料大戦ではまたも試合終了間際のゴールで、1-0と辛勝するが、「厳しい試合が続く、精神的に強くなった」と栗田主将。大教大戦を痛み分け、2勝2分勝ち点8のブロック2位で中盤戦を迎える。

ドキドキ、見つけませんか。神戸大学 NEWS NET

実る秋 私

ただいま、秋季新入部員募集中。

問い合わせ：☎ 090-2190-3545 中島(営・2) ✉ info@unn-news.com

ネットに投稿 賞金50万円

次代を読み、可能性をつかむ そのためには 新しい認識が必要となる

今、とてつもなく深いところで、何かが大きく動いている。一体時代は何処へ向かうとしているのか？だが、学者も文化人もその答えを出せていない。

今までは定められた枠組みの中で、考えていればよかった。しかし、古い枠組みも観念も一切役に立たない。だとすれば、次代に生きる当事者として、まずは状況を読み、そして激動しつつある社会の構造を把握し、さらにそこから立ち現れてくる新しい可能性をつかんでゆけなければならない。そのためには、旧観念と訣別した新しい時代を捉えうる構造理論が、そして答えを求め人々が集り集う場が必要となる。

「るいネット」は、現実の只中で生きる普通の人たちが、新しい時代の可能性を感じ、実感と事実とに則って答えを紡いでいく協働サイトです。積み上げられた投稿数は100,000件。とりわけ秀作版(優れた投稿の抜粋版)は、新しい認識の宝庫です。

開設1年半で10万投稿 <http://www.rui.jp>

るいネット事務局 ☎ 06-4806-3939 電話受付：13時～20時(日祝除く) 532-0011 大阪市淀川区西中島4-2-26天神第一ビル

応募要項を送付いたします。下記までお電話ください。

新理論を深く吸収する研修の場も用意しています るいネット研修会

認識形成 サイト るいネット